

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



おくの晋治

区議控室：〒140-8715 品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。
ホームページ：<http://www.jcp-shinagawa.com/>

羽田新飛行ルート 「固定化回避検討会」の検討ルート 品川区に騒音など変わりなし



中央で立って話しているのが航空評論家の杉江弘さん。



前に並ぶのが議員連盟の国会議員。立って話しているのが小池晃参院議員。

国交省の「固定化回避検討会」で検討されているどのルート案も、着陸の最後の直線部分では、滑走路からおよそ6kmの距離と、地上から300mの高さが必要になり、品川区では騒音などこれまでと何ら変わりはないというところが改めて明らかになりました。この距離と高さは今の大井町に当たるからです。

国会の「羽田低空飛行見直しのための議員連盟」の主催・仲介で4月9日に行われ、共産党品川区議団も参加した、羽田新飛行ルートについて、市民

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。

が国土交通省の担当者と直接質疑応答する会の中で明らかになったものです。

会には109人の市民が参加し、元JAL機長で航空評論家の杉江弘さんも質問しました。

この点について、国交省の担当者も世界中の空港で同様の滑走路からの距離と高さを設けてない空港をあげることができず、否定することはできませんでした。

固定化回避と言いながら品川区内のルートそのものについては固定化を回避することは不可能だということが改めて明らかになりました。

(注) 「固定化回避検討会」の正式名称は「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」。

コミュニティバス

の試行運行

大井ルートで

来年3月から

料金は220円

区は、大崎ルート、荏原ルート、大井ルートの3つのルートでコミュニティバスを導入することを考えています。

今年夏までに事業者を区が選定し、住民との意見交換や交通管理者などとの調整を進め、区が導入効果が高いと判断している大井ルートについて

来年3月から試行運行を始めるとなりました。

試行運行期間は4年。

また他の2ルートについては状況を見ながら試行運行実施を決めることにしています。

料金は220円で、収支率(運行経費に占める運賃収入)が50%以上でないとは本格導入は見送られ「見直し」となり、本格運行が開始されたとしても、3年連続でそれを下回ると「廃止を含む見直しを行う」と今から決めています。

私は3月の予算特別委員会でも220円を100円に引き下げを求めました。実際、23区中

コミュニティバスを導入している18区の中で11区が100円です。

また、シルバーパスも使えるようにすべきで、それも求めました。それができない場合でも港区のように区独自にシルバーパスと同様の割引制度を創設すべきです。

無料 生活・法律相談

(日時)

4月28日(水)

午後6時30分～8時30分

(場所)

おくの晋治事務所
(二葉2-13-1)

事前には5742-6818までお電話ください。

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党